

各単組定期大会開催

～組織拡大を目指して～



発行 山口県教職員団体連合会
 代表者 小坂 朝之純
 編集人 山本 純
 山口市大手町教育会館内
 電話 (083) 922-2049番
 FAX (083) 921-0907番
 E-mail: kyoren@orange.ocn.ne.jp
 ホームページ http://www.kenkyouren.com



県教連各単組の定期大会が、4月30日の周防大島単組、田布施単組を皮切りに、県内各地で開催されました。各単組の定期大会では、多くの会員が参加し、各単組の執行部、活動方針や計画などについて確認・検討をし、採決の後に承認されました。今年度の各単組の活動のスタートとなりました。

各単組の定期大会では、会員の皆さんから特別支援教育に関わる人的整備について、土曜日の教育活動の問題点について、コミュニティ・スクールに関わる様々な課題について、小学校高学年での教科担任制の導入に関する問題についてなど、現場での課題や疑問について多数の意見があり、各単組の状況により課題は様々ですが、これらの意見は7月29日(水)の県教委交渉、8月28日(金)の専門部交渉に活かしていきたいと思っております。

さて、今年度は「組織の拡大」が大きなテーマとなっております。各単組の委員長からは、活動に対する意見や、組織拡大に向けて具体的な新規加入者数を設定するなど熱い想いが伝えられました。また、子育て世代の方が参加できる研修会や若い方を対象とした研

修会など内容を検討したり、会員同士のつながりを深めることができる行事を考えたりするなど、各単組の実態に応じて、創意工夫された企画案が提案されていきました。

今年度も新規採用者が多いことから、新規加入者獲得に向けて、絶対の機会だと言えま

す。県教連としても、各分会・各単組としっかりとタッグを組んで新規加入者獲得に向けて分会訪問や学習会などを積極的に活用していきたいと思っております。7月1日からは、毎年恒例の「分会訪問 サマーキャンペーン」を展開中です。この機会をぜひ活用して下さい。なお、現在の新規加入状況は好調で、新規加入者数は準会員も含めると昨年度の同時期よりも増えています。この気運を更に盛り上げ、多くの新規加入に繋げていきたいと思っております。

新委員長とともに



美祢単組 森重委員長



光単組 石田委員長



柳井単組 岩政委員長



田布施単組 林委員長



宇部単組 恵美須委員長

一人の力は小さくても、皆さんの力がまれば大きな力になります。会員の皆さんの力を結集して、色々な活動に取り組みたいと思っております。また、新規加入者獲得に向けても、分会、単組にもしっかり声掛けをしていきたいと思います。

これまで、先輩方の活動により改善されてきた諸手当などの給与や勤務条件。これを守りつつ、更に環境整備への取組も続けていきたいと思います。私たちの力で、明るい未来を築いていきたいと思います。

一人の力は小さくても、皆さんの力がまれば大きな力になります。会員の皆さんの力を結集して、色々な活動に取り組みたいと思っております。また、新規加入者獲得に向けても、分会、単組にもしっかり声掛けをしていきたいと思います。

県教委交渉 7月29日に決定

今年度最初となる県教委交渉を7月29日(水)に行います。今年度の運動方針をもとに、次の点に重点を置いて交渉を進めます。ご意見などがありましたら、事務局までご連絡ください。「教は力」です。実際に交渉の場に足を運んで、現場で困っていることや納得のいかないことなど自分の言葉で現場の「生」の声として伝えてみませんか。「来て！見て！感じて！県教委交渉！」を同日開催します。多くの会員の方の参加をお待ちしています。

重点交渉項目

- ◆教職員(補助教員)の増員◆
児童生徒の学力向上や特別な配慮の必要な児童生徒への対応など、多くのことが学校現場には求められているのが現状です。それらに対応するために、加配も含めて、教職員の増員を強く求めていきます。また、特別な配慮を要する児童生徒に対応していくために、特別支援関係の支援員の増員・柔軟な活用なども求めたいと思います。
- ◆学校の役割分担の明確化◆
現在、家庭教育・社会教育について、教育という名の下に学校の責任となつている傾向が強くなつていきました。また、コミュニティ・スクールにおいても学校・家庭・地域の連携は重要ですが、それぞれの役割が明確にされておらず、学校への要望が強くなつていきます。県教委が先頭に立ち、きちんとそれぞれの役割を明確にしていくことを求めていきます。
- ◆再任用者の勤務体系◆
再任用者はこれからも増加することが予想されます。採用に当たってフルタイム勤務を基本とするのではなく、パートタイム勤務を基本とするように求めていきます。
- ◆業務の簡略化◆
似たような調査・報告文書の作成のために時間が奪われ、子供たちと向き合う時間が削られているのが現状です。子供たちとしっかり向き合える時間を確保できるように具体的な施策を講ずることを求めていきます。
- ◆教職員評価◆
教職員の業務は「人を育てる」という特別な業務であることから、教職員評価制度については検証を十分に行い、県教連・山教連との協議を通してその課題について検討し、拙
- ◆介護休暇◆
少子高齢化の社会の中で、介護の在り方は喫緊の課題だと言えます。親の介護のために退職を余儀なくされる現状は改善されなければなりません。介護休暇の期間延長や休職事由に介護を含めるなど、国や県に対して求めていきます。

平成27年度 県教委交渉

日時：平成27年7月29日(水) 14:00～
 集合：山口県庁1階ロビー 13:30
 会場：山口県庁13階3号会議室

「教は力」です！
 ぜひ、多数の参加をお待ちしています！

来て！見て！感じて！県教委交渉！

12:15から県教連事務局で行います。
 ぜひ、一緒に交渉とは何かを学びましょう。